

2025 年 9 月吉日
ウォータースタンド株式会社

報道関係者各位

千葉県千葉市と「脱炭素社会の実現に向けた プラスチックごみ削減の推進に関する協定」を締結

浄水型ウォーターサーバーのレンタル事業を行うウォータースタンド株式会社（本社：埼玉県さいたま市、代表取締役社長：本多 均、以下当社）は、2025 年 8 月 5 日（火）に千葉県千葉市（市長：神谷 俊一）と「脱炭素社会の実現に向けたプラスチックごみ削減の推進に関する協定」を締結したことをお知らせいたします。



千葉市のごみ削減キャラクター へらそうくとマイボトル用給水機ウォータースタンド

■協定の概要

本協定は、千葉市と当社がペットボトル等の使い捨てプラスチック製品の使用を抑制するとともに、市民・事業者との連携による取組を広げていくことでプラスチックごみの削減を推進することにより、脱炭素社会の実現に寄与することを目的として締結するものです。

千葉市は 2023 年 3 月に策定した千葉市一般廃棄物（ごみ）処理基本計画に基づき、「減らそう 1 人 1 日 100 g！ 止めよう地球温暖化！」をスローガンに、ごみの発生抑制と脱炭素社会の実現に向けた取り組みを推進しています。特に使い捨てプラスチックごみ削減に重点を置き、公共施設や図書館へのマイボトル対応給水機の設置や、外出先でも利用できる給水スポットの案内など、市民のマイボトル利用を積極的に支援しています。

当社は、この取り組みに協力し、世代を超えて環境問題解決に貢献するため、千葉市と連携・協力して参ります。

■千葉市ホームページ 「マイボトルに給水しよう！」

<https://www.city.chiba.jp/kankyo/junkan/haikibutsu/mybottle-kyusui.html>

■ウォータースタンドについて

浄水型ウォーターサーバー「ウォータースタンド」は、ボトル不要でいつでもおいしい飲料水が使える利便性の高さ、運搬や使い捨て容器を必要としないエコな給水システムが支持され、子育て世帯を中心とした個人宅や、SDGs 達成に取り組む法人、大学などに支持されています。

・当社の使い捨てプラスチックボトル削減に向けた取組

当社は使い捨てプラスチックボトル 30 億本の削減をミッションに掲げ、千葉市を含め全国の地方公共団体・教育委員会と「ボトルフリープロジェクト」を推進しています。当社の「ボトルフリープロジェクト」は、誰もがアクセスできる水道水を活用し環境負荷が少ない給水スタンドを整備し、マイボトル活用を推進するものです。

本活動を通じて、使い捨てプラスチック削減・CO2 排出抑制による地球温暖化の緩和と、水分補給による熱中症などの被害・健康増進による気候変動への適応の両立を実現します。この取組への協力を様々な組織・団体等に呼びかけながら、同様の取組を日本全国に拡大していきます。

・当社の取組の事例掲載・受賞・補助事業への採択一覧

- ・公益財団法人さいたま市産業創造財団 デジタル技術活用新ビジネス・新サービス開発補助金
- ・かわさき SDGs 大賞 2023 特別賞「川崎市地球温暖化防止活動推進センター賞」
- ・令和 4 年度彩の国埼玉環境大賞「優秀賞」
- ・脱炭素チャレンジカップ 2022 「オルタナ最優秀ストーリー賞」
- ・令和 3 年度「リデュース・リユース・リサイクル推進功労者等表彰」受賞
- ・2021 年度日本子育て支援大賞
- ・農林水産省・消費者庁・環境省連携 サステナアワード 2020 伝えたい日本の"サステナブル"
サステナアワードルーキー賞
- ・経済産業省関東経済産業局 中小企業の SDGs 取組事例
- ・国立環境研究所気候変動適応センター 気候変動適応情報プラットフォーム

2025年9月30日時点 